

ユートップ°

JIS A 6904 せっこうプラスター

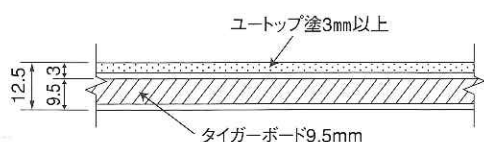


ユートップ°
クラフト紙袋 (20kg入)



**国土交通大臣
認定**

■不燃:NM-8618



特 長

- 薄塗りによく伸び施工性抜群
- 軽量骨材配合で軽量化
- 優れた不燃性と安全なせっこう素材
- 無収縮で安定した壁面
- 適合下地の多様性でリフォームにも最適

適合下地

- タイガーボード ■普通コンクリート ■PC板 ■コンクリートブロック
 - ALC板 ■発泡スチレン板 ■現場発泡ウレタン
- ※各種下地に応じてプライマー処理が必要です。

用 途

- 既調合 内装・下塗りせっこうプラスター
- 薄塗り(3ミリ〜)でリフォームの各種下地調整・補修に

性 状

凝結時間		2～4時間	JIS A 6904の試験方法による
曲げ強度		2.0N／mm ² 以上	
圧縮強度		4.0N／mm ² 以上	
下地接着強度	タイガーボード	0.2～0.3N／mm ²	建研式付着力試験器による
	普通コンクリート ⁽¹⁾	0.5N／mm ² 以上	
	セメントモルタル ⁽¹⁾	0.5N／mm ² 以上	
	ALC板 ⁽¹⁾	0.4～0.5N／mm ²	
	発泡スチレン板 ⁽¹⁾	0.2～0.3N／mm ²	

注(1) 下地面にプライマーを塗布

施工要領

■塗厚と使用量

塗厚	1袋当りの塗面積	m ² 当りの使用量
5mm (標準塗厚)	約5m ²	約3.7kg
3mm (最低塗厚)	約8m ²	約2.8kg
8mm (2度塗)	約3m ²	約2.2kg

■混練水量 1袋(20kg)あたり 10~11L



YOSHINO
安全で快適な住空間を創る **吉野石膏**

■施工工程

工 程	使用材料	下地		
		① タイガーボード	②普通コンクリート ③セメントモルタル ④ALC板 ⑤発泡スチレン板	⑥ 現場発泡ウレタン
下地処理	スーパータックA	_____	②・③・⑤ スーパータックAの3倍液を施工前日に塗布します。	_____
	スーパータックU	_____	④ スーパータックAの3倍液を施工前日に2回塗布します。	_____
	_____	_____	_____	⑥ スーパータックUを施工前日に塗布します。
目地処理	Gファイバーテープ	①・④ ユートップの施工前に目地部に貼り付けます。		
防錆処理	防錆塗料等	_____	② 番線、ボルトなどの金属露出部はあらかじめ防錆処理をします。	_____
混 練	ユートップ	ハンドミキサー練り、機械練り、何れの方法でも「ダマ」がなくなるまでよく撹拌します。1回に練る量は1時間30分以内に使い切れる量にします。		
下 塗 (5mm)		混練後、約5分程度放置してから塗付けます。最初に下地にすり込むように十分に鍍圧をかけて2～3mm程度、下こすりを行い、さらに所定の塗厚(標準5mm)となるように塗付けムラを取ります。表面の押さえ方は、最終仕上げに合わせてください。平滑な面に仕上げる場合はムラを取った後、しり加減のタイミングを見て刷毛、噴霧器等で水打ちをした後で鍍押さえをします。		
中 塗 (3mm)		塗厚が5mm以上の場合、下塗の硬化後(施工して半日から1日後)に下塗と同じ要領で3mm以上塗付けムラを取ります。表面の押さえ方は、最終仕上げに合わせてください。		

■各種仕上材とユートップ表面の押さえ方

仕上材	押さえ方
繊維・日本壁・ペイント・クロス	金鍍押さえ
漆喰	木鍍押さえ
ケンコート・ケンコートU	刷毛引き

- 養生** 1. 施工中および施工完了後、ユートップが硬化するまでは通風を避けます。硬化後は速やかに乾燥させます。
 2. 仕上材がビニルクロス、ペイント塗装の場合は、十分な乾燥期間をとってください。
 3. 冬季、養生中に凍結する心配がある場合は、暖房を行い、換気装置を設けて施工してください。

施工部位・作業・保管・廃棄に関する注意事項

施工部位について

- 指定用途以外の使用は、保証致しかねます。
- せっこう建材は雨・水漏れ・湿気厳禁の材料です。水や湿気に触れやすい部位への施工は避けてください。
- 湿気の多い地下室・浴室や外壁には使用しないでください。
- グラスウール等を壁内に施工する場合、グラスウールの厚みにより壁がふくらむ場合があります。
- 天井への施工は禁止します。荷重が垂直にかかる為、条件により剥落事故の原因となります。

作業について

- 使用時に粉塵が目・鼻・喉や皮膚を刺激することがあります。安全の為作業時は、防塵マスクや保護メガネ・手袋等をご使用ください。

- 目や鼻・喉に入ったときは、すぐにきれいな水で十分に洗浄してください。手についたときも同様に出るだけ早く洗浄してください。

保管・廃棄について

- 製品の変質を避ける為、高温・多湿又は結露の発生しやすい場所や、床・壁面に接触する様な保管は避けてください。
- 製造日から180日以内に使用してください。
- 製品の袋・残材・排水が、環境公害にならないように処理を御願いいたします。

その他

- アルミサッシ・金属に接するところは、必ずビニル製の見切りなどで縁を切ってください。

- アスベストについて — 現在、当社製品にはアスベストは一切使用しておりません。
- ホルムアルデヒドについて — 当社のせっこうボード・せっこうプaster・パテ及びボンド類は、ホルムアルデヒド発散建材を定める告示による規制対象外となっており、使用面積の制限はありません。
- クロロビリホスについて — 当社製品は、クロロビリホスを一切使用しておりません。
- カビの発生について — せっこうボード類は施工当初、施工後にかかわらず、湿度が高くなった場合にはカビが発生する恐れがありますので、換気または除湿を十分に行い湿度を低く保つように努めてください。

ISO 登録

ISO 9001 技術研究所
 [工場] 東京・草加・千葉第一・千葉第二・三河・今治・北九州・北海道・八戸・秋田・小名浜・新潟・富山・高砂
 ISO 14001 [工場] 三河・今治・北九州・八戸



安全で快適な住空間を創る
YOSHINO
 吉野石膏株式会社

本社 〒100-0005
 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル
 ホームページ (URL) <http://www.yoshino-gypsum.com/>

札幌支店 ☎011(221)6465	旭川営業所 ☎0166(47)3680	金沢営業所 ☎076(233)5275
仙台支店 022(262)4421	青森営業所 017(777)0261	静岡営業所 054(253)5101
北関東支店 048(643)6151	盛岡営業所 019(624)0877	堺営業所 072(232)0662
東京支店 03(3216)1717	郡山営業所 024(959)6271	神戸営業所 078(232)3725
横浜支店 045(651)3541	宇都宮営業所 028(643)6066	岡山営業所 086(226)4500
新潟支店 025(245)7681	高崎営業所 027(321)6163	高松営業所 087(834)2001
名古屋支店 052(223)2661	千葉営業所 043(246)7011	松江営業所 0852(37)1646
大阪支店 06(6449)1000	柏営業所 04(7144)1611	北九州営業所 093(521)5018
広島支店 082(248)0494	立川営業所 042(528)0581	鹿児島営業所 099(225)1015
福岡支店 092(451)5315	相模原営業所 042(752)1951	
セラミック営業部 03(3216)2670	長野営業所 026(228)3091	

●詳細についてのお問い合わせは吉野石膏D.D.センター ☎03(3284)1181 FAX 03(3284)1194